

双方向型共同研究(核融合科学研究)(平成16年度～)

事業の概要

- 自然科学研究機構核融合科学研究所と大学の複数のセンターの実験装置を整理し、重点化・効率化。
- 研究者が相互に研究所間を行き来し、両者の研究資源を相乗的に活用することにより、共同利用・共同研究を強化。
- 広い視野と柔軟な発想を持てる大学院生・若手研究者を育成。
- 核融合科学研究所が、核融合コミュニティの中心として、重要課題の集約、研究課題の調整等の要。
- 研究課題の調整、各研究課題の経費配分は、「双方向型共同研究委員会」で一元的に決定。
- 当該共同研究に係る経費は、国立大学法人運営費交付金特別教育研究経費で自然科学研究機構に一括計上。



予算額の推移

年度	16年度	17年度	18年度	19年度(予定)
予算額	614百万円	614百万円	664百万円	664百万円

共同研究件数・共同研究者数

年度	16年度	17年度	18年度
件数	43件	52件	53件
人数	延べ495人	延べ625人	延べ671人(見込)